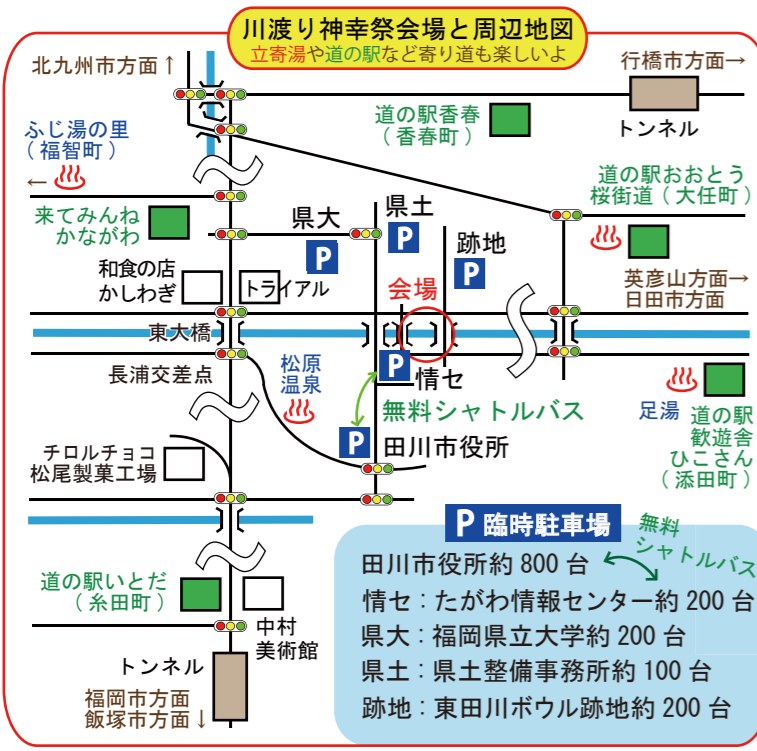


【祭り情報】風治神輿：NPO 法人風治さつきの会を発足しました。青い肩当てが目印です。/ 白鳥神輿：神輿をリニューアルしました。→→→→→→→→→→ 1 番山笠：川端地区が担当します。神輿に続いて川に入る名誉ある年です。すそに三本の

写真コンテスト情報 昨年からのコンテストにカレンダー・ホームページ部門を新設し、気軽に撮って気軽に応募できるようにしました。カレンダーは神輿・獅子楽・各地区1ページずつです。



《JR 利用》田川伊田駅徒歩 5 分
【福岡市方面】博多駅→新飯塚駅(乗換)→田川伊田駅(約 80 分)
【北九州市方面】小倉駅→田川伊田駅(約 60 分)
《平成筑豊鉄道 利用》田川伊田駅徒歩 5 分
《西鉄バス 利用》南大通り臨時バス停徒歩 5 分
【福岡市方面】天神バスセンター→特急直行便→福岡県立大学行き(約 90 分)
【北九州市方面】小倉駅バスセンター→快速便→西鉄後藤寺バスセンター行き(約 85 分)
《車 利用》会場周辺は交通規制あり
■普通に観光■ナビに田川市役所と入力。市役所の大型駐車場(約 800 台)から、会場近くのたがわ情報センターまで無料シャトルバス運行。
■写真を撮りたければ早めに田川入り計画。たがわ情報センターか福岡県立大学とナビを入力。この駐車場が会場に近い。お昼までに川周辺に撮影場所を確保。臨時橋付近は特に競争が高い。

■世界記憶遺産に寄り道■田川伊田駅を通り抜けると、炭坑節に歌われた二本煙突がそびえたつ。近くに石炭・歴史博物館あり。世界記憶遺産に日本初登録の山本兵衛さんの炭坑記録画を所蔵。
■道の駅等に寄り道■来てみんなながわ(田川市)道の駅いとだ(糸田町)道の駅おおう桜街道(大任町)道の駅香春(香春町)道の駅敏遊舎ひこさん(添田町)De・愛(川崎町)赤村特産物センター(赤村)上野の里ふれあい市(福智町)など

写真撮影ココから情報
①逆光や光る水しぶきの撮影ができるのはココ
②2日目に川入りのダイナミックな写真ならココ
③奥行きのある写真ならココ。望遠レンズは必須。ただし撮影場所確保は熾烈で三脚の密度は高い
④色鮮やかなパレン(山笠上部)が開くのはココ。神輿と山笠の顔見せも迫力(狭いので注意!!)
⑤がぶる山笠の車輪まで撮影できるのはココ
⑥橋の上から見下ろし全景が撮影できるのはココ

ステージも石炭かがり火も写真コンテスト対象。カレンダー部門入賞でまつり PHOTO ページに掲載!!!!

祭りの起源
祭りの歴史は古く、永禄年間(1558年~1570年)に病気が流行した際、氏子一同が悪疫平癒を祈願し、御願成就した御礼として、山笠を建立して神幸祭に奉仕したことに始まると伝えられます。



獅子楽... 昨年、新しい獅子頭や衣装がお目見えしました。/ カレンダー... まつり PHOTO のページは祭りの賑やかさをたっぷり掲載するため入賞数が... これはチャンスかも。目を引きま。